

# 全Aネット 就労支援セミナー in かながわ

## 実践例から学ぶスコア方式

～主に、Ⅴ. 地域連携活動 及び Ⅶ. 利用者の知識・能力向上について～」



クロッカス

社会福祉法人ぷろぼの 理事長  
あたつく福祉型組合 代表理事  
山内民興

# 令和6年A型制度の改正

経営状況の改善や一般就労への移行等を促すためにスコア評価項目を改正する。

## 1, 労働時間

1日の平均労働時間の長さをより一層評価する。

8時間働ける支援

## 2, 生産活動

生産活動収支の成果でメリハリを付ける。

相応の仕事に従事

## 3, 就労移行

一般就職の知識及び能力の向上を評価する。

就労自立の支援

## 就労継続支援事業は**福祉事業**として認識していますか。

障害者が日常生活を営むために、必要な障害福祉サービス支援を総合的に行い、福祉の増進、人格と個性を尊重し、安心して暮らすことのできる地域社会の実現に寄与する。

(総合支援法第一条 目的)

## 就労継続支援事業は**就職準備支援**と認識していますか。

A型事業所は、障害者と雇用契約を結び、支援の質の向上及び働く機会の提供に取り組み、実務経験を通じて一般就労に必要なスキルを習得させることを目的としている。

(A型事業 目的)

# A型の基本報酬等

	報酬区分	基本報酬
スコア	170点以上	724単位/日
	150点以上170点未満	692単位/日
	130点以上150点未満	676単位/日
	105点以上130点未満	655単位/日
	80点以上105点未満	527単位/日
	60点以上80点未満	413単位/日
	60点未満	319単位/日

賃金向上達成指導員配置加算	15～70単位/日
就労移行支援体制加算 ※10月1日までに一般就労し6月以上定着した者の数に応じた設定	50～93単位/日
就労移行連携加算	1,000単位(1回)
福祉専門職員配置等加算 Ⅰ：Ⅱ：社会福祉士等資格保有者が常勤職員の35%、25%雇用の場合 Ⅲ：常勤職員が75%以上又は勤続3年以上が30%以上の場合	(Ⅰ)、(Ⅱ) (Ⅲ) 15、10、6単位
食事提供体制加算、送迎加算、訪問加算	

# スコアの配点 その1

労働時間 (80点)

1日の平均労働時間により評価

6時間以上7時間未満：70点（7.3%）、7時間以上：80点（2.9%）

大半が5時間以下

7時間以上：80点、4時間以上4時間30分未満：40点  
6時間以上7時間未満：70点、3時間以上4時間未満：30点  
5時間以上6時間未満：55点、2時間以上3時間未満：20点  
4時間30分以上5時間未満：45点 2時間未満：5点

社会福祉法人では「5時間以上6時間未満」が 31.9%

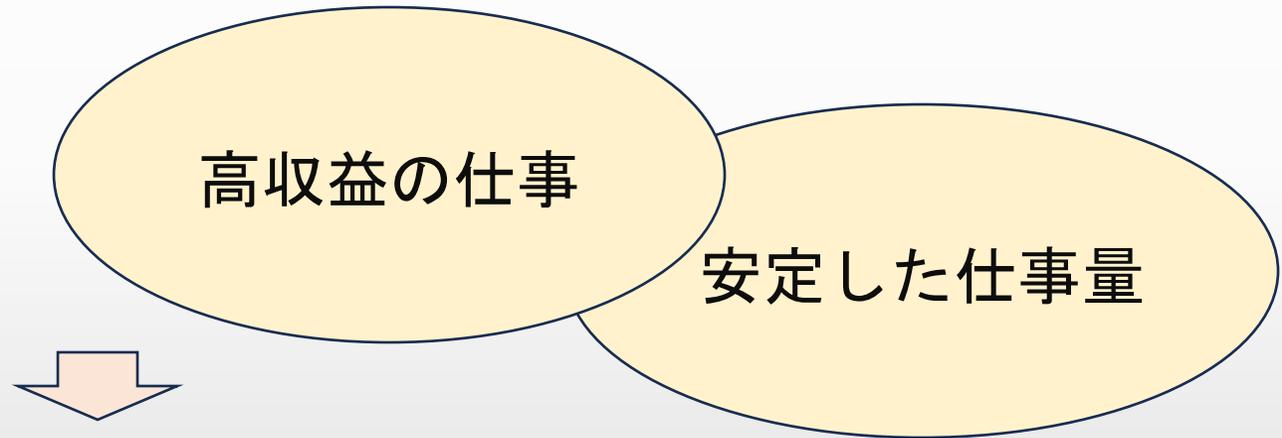
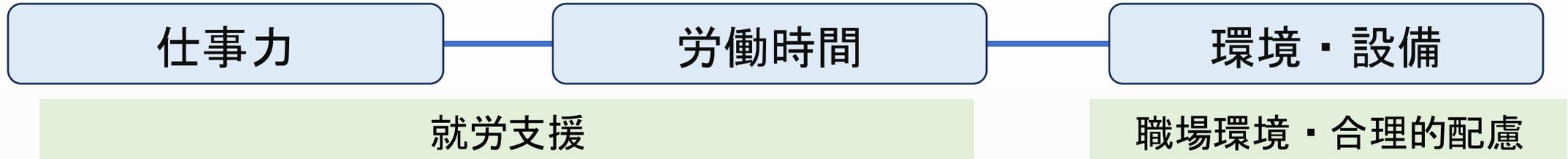
営利法人では「4時間以上4時間30分未満」が 66.9%



春告花・梅



# 生産活動の要素



## 就業会計

事業収益

事業支出  
人件費：給与＋手当＋賞与＋保険料負担  
経費：材料費＋直接光熱水費＋減価償却費

## 仕事力とは

スピード

正確さ

技術力

習得・継続性

楽しさ・快適さ



ネモフィラ

安定して正確に業務を遂行する要素

## 社会人マナー

規則の遵守

礼儀作法

報・連・相

指示理解と遂行

## 仕事を受注する準備

$$\text{仕事力} = \text{人員（人数＋設備）} \times \text{時間}$$

働ける人数と時間から仕事力を定め、受注規模を決める。



クロッカス

## スコアの配点 その3

### 多様な働き方 (35) 点

多様な働き方の制度を整備とその活用実績により評価

評価点 35点が50.6%、 25点が26.5%、 15点が 23.0%

①免許及び資格の取得の促進並びに検定の受験の勧奨に関する事項	43.8%
②当該事業所の利用者を、職員としての登用する制度に関する事項	46.5%
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する事項	32.7%
④フレックスタイム制に係る労働条件に関する事項	18.8%
⑤1日の所定労働時間を短縮するに当たり必要な労働条件に関する事項	44.7%
⑥早出遅出勤務に係る労働条件に関する事項	43.4%
⑦時間を単位として有給休暇を付与又は計画付与制度の取得に関する事項	59.5%
⑧従業者が私的に負傷、疾病になった場合の療養休暇の取得に関する事項	46.9%

## 免許及び資格の取得の促進

社会福祉士などの資格取得で社会福祉と障害者支援の詳細を把握する。

## 時間を単位として有給休暇を付与

業務の役割分担表の作成が必要になる。



スノードロップ

## スコアの配点 その4

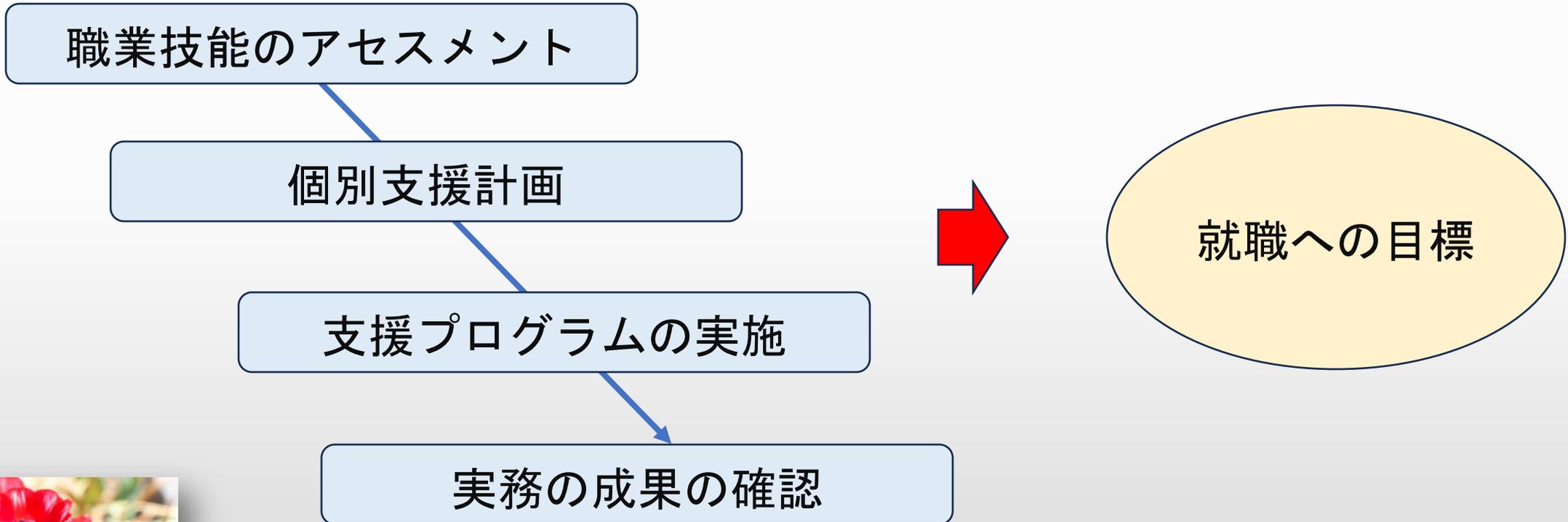
### 支援力の向上 (35点)

職員のキャリアアップの機会を組織が提供、支援力向上に係る取組実績により評価

35点が 36.0%、 25点が 26.3%、 15点が 37.8%

①職員の研修計画に研修会等の参加又は外部講師による内部研修会の開催状況	65.9 %
②外部研修会等への講師派遣、学会等での研究発表又は実践報告の実施状況	22.3 %
③障害者就労の先進的な事業所等の視察、実習参加や視察等の受入状況	48.2 %
④販路拡大、事業拡大等で展示会、商談会への参加に係る取組の実施状況	49.1 %
⑤昇給、昇格と連動した人事評価制度の整備状況	55.3%
⑥ピアサポート研修の修了し、利用者の支援のピアサポートの配置状況	5.1%
⑦3年以内の第三者評価の受審状況	6.2 %
⑧国際標準したマネジメントシステム規格等の認証取得又は更新審査の受審	2.7 %

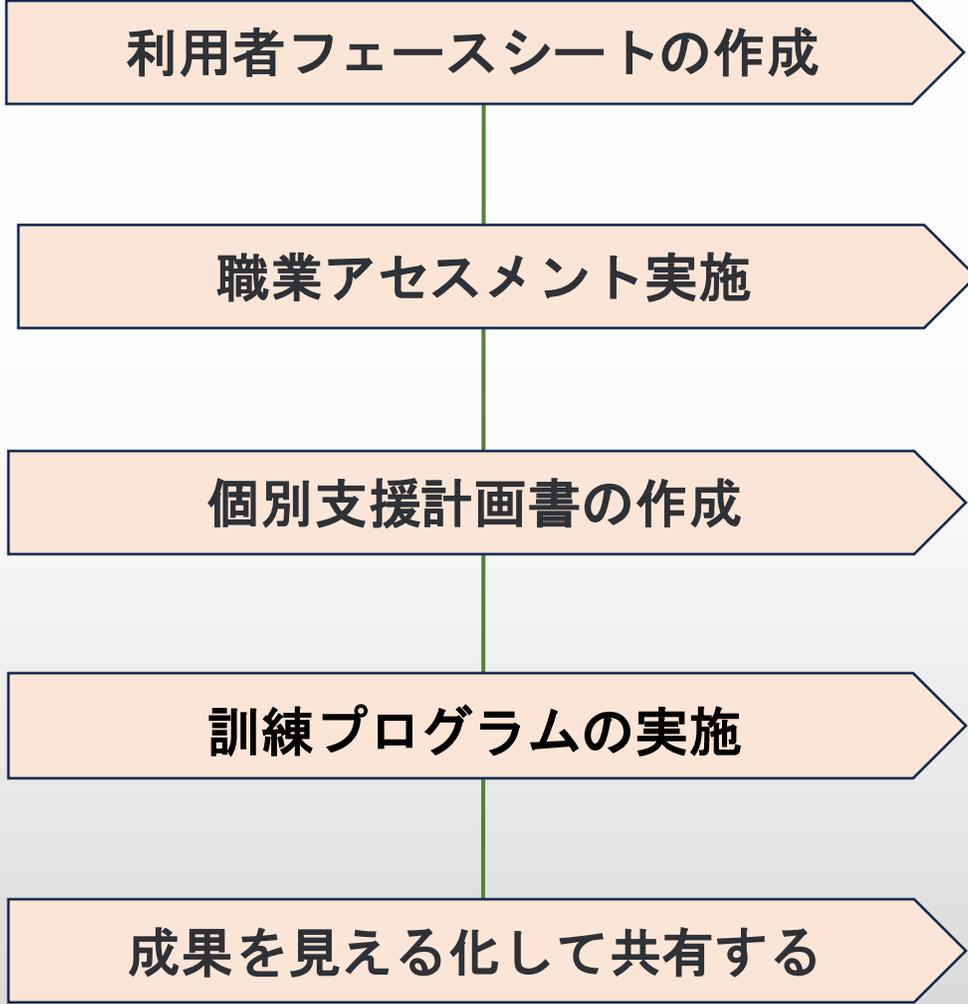
職員の研修計画に研修会等の参加又は外部講師による内部研修会の開催



アネモネ

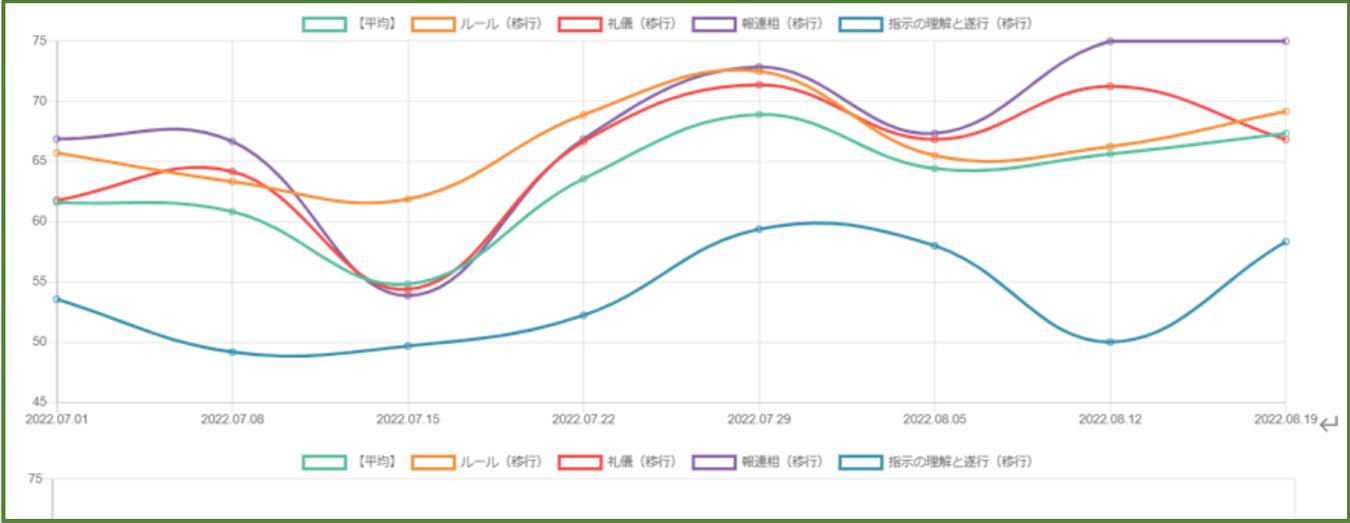
日々の訓練や支援の記録

# 就職準備の成果を見える化する。



## 「福祉を科学する」

利用者の就労準備性 4 項目の日々の成長グラフ  
「規則、礼儀、報連相、指示理解」



## スコアの配点 その5

### 地域連携活動（10点）

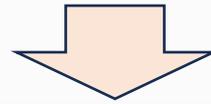
- ・ 地元企業と連携した高付加価値の商品開発
- ・ 施設外就労等で働く場の確保
- ・ 地域と連携した取組実績により評価

算定している 65.7%、 算定していない 24.6%

- ・ 地元企業と連携した高付加価値の商品開発
- ・ 施設外就労による地域での働く場の確保等の地域と連携した事業や取組を実施
- ・ 当該活動の内容、連携先企業等の意見や評価を記録した報告書の作成
- ・ インターネットの利用その他の方法により公表していること

地元企業と連携した高付加価値の商品開発

施設外就労による地域での働く場の確保と連携

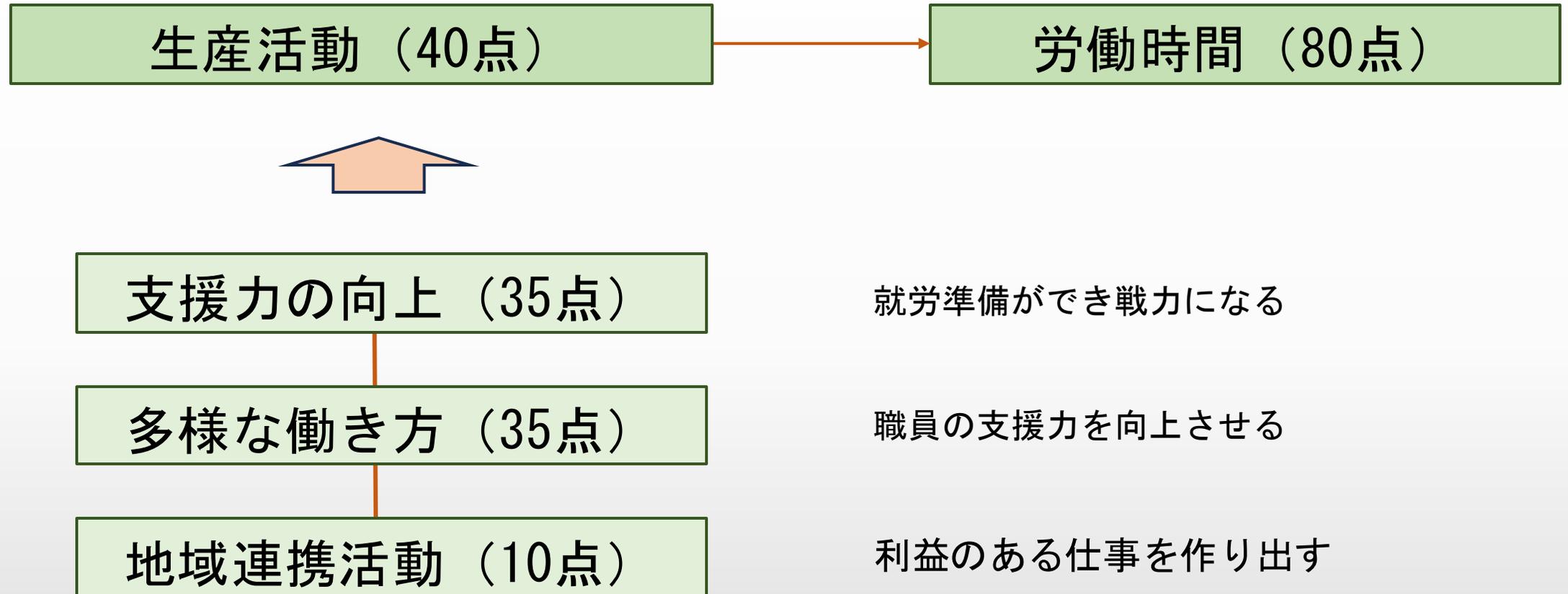


地域や企業連携があれば、  
良い仕事が生まれ黒字になる。

寒椿



## 5項目の関係性



支援力＋働き方＋地域連携ができれば、「生産活動」は改善され、労働時間も長くなる。

## スコアの公表

自社のHPでスコア点数及び詳細を公表すること

事業所や探すのが困難になり、利用者にも不利益

水仙

